

実績報告書

1 事業者名	わぐわぐ Works
2 事業名	わぐわぐ寺子屋プロジェクト
3 実施期間	全体 2019年4月28日～2020年2月23日 ①夏編 2019年8月21日～2019年8月23日 ②冬編 2020年1月11日～2020年1月13日
4 実施場所等	①夏編 ・おぢやクラインガルデンふれあいの里 ・山本山山頂ロッジ周辺 ・信濃川流域 ②冬編 ・塩殿ふれあいセンター周辺
5 対象年齢・参加人数	①夏編 小学校5～6年生対象 参加者19名(定員20名/応募者130名/事前欠席者1名) ②冬編 小学校5～6年生対象参加者18名(定員18名/応募者65名)
6 参加費	①②有料(5,000円)
7 内容	※実施した取組みの内容を具体的に箇条書きで記入する。 ①②共通 「自分で考えて生きる力を身に付ける」をゴールに、季節に合わせた小千谷ならではのアクティビティを用意した。4～5名のグループをつくり、大人1名がリーダーとしてつき、安全を期した。アクティビティの始まる前や実施中も、子ども達に意識的に(1)どうなると思う？(結果・危険の想像)(2)どうすればよい？(危険への準備)(3)どうだった？(振り返り・次への学び)という問いかけを行い、自分で考えて生きる思考の基礎の定着を図った *中学生リーダー制の開始 過去の寺子屋プロジェクト参加者で、進学した中学生を「リーダー」として迎えることで、小学生達よりも身近なお手本として振舞ってもらうことと、中学生自身にとっても「自分で考えて生きる力」の更なる定着を図ることを目指した。

①夏編

〈1日目〉

- ・「流しへぎそば体験」竹や加工するための道具等を準備し、制限時間までに流しへぎそば装置を完成させ、そばを食すことを目指した。事前に作戦会議を行い、自分達が目指しているもののゴールイメージを、先に共有しながら進めることを意識した
- ・「山頂ロッジ宿泊」まだ誰も泊まったことがない山頂ロッジに宿泊した。寝袋など、自分たちで運び込み、割り当てや使用方法などを決めた
- ・「ふりかえり」初日の自分達のチーム活動を踏まえて、「今日は10点満点中何点だった？点数を上げるために、自分ができることは？」という問いについて、話し合った

〈2日目〉

- ・「流木でつくる！燃やしてもかっこいいオブジェづくり」信濃川流域にある砂浜で、流れ着いた流木等を使って自分達の身体よりも大きいアート作品をつくった。夜になった段階で、それらを着火し、キャンプファイヤーを行なった
- ・「川辺でバーベキュー」
オブジェづくりと並行して、バーベキューを行なった。自分達で焼き物係・作る係を決めて、進めていた

〈3日目〉

- ・「振り返りワークショップ」…「このプロジェクト中に、自分を褒めてあげたい・自分意外とできるじゃん！と思ったことを思い出して、かいてみて下さい」「このプロジェクト中に、あの人のここがすごい！自分もあになりたい！と思ったことを思い出して、かいてみて下さい。」「あなたは本プロジェクトの目的である”自分で考えて生きる力”を身に付けることができましたか？はい・いいえで答え、その理由も教えて下さい」という問いに対し、個々人で想いや考えをシートに記入した。記入後は、グループリーダーに見せに行き、問答をしながら、更に考えを引き出した。

②冬編

〈1日目〉

- ・「おぢやの村散策」2日目に実施する「チーム対抗！食材争奪宝探し」のために、舞台となる村を隈なく散策した。また、その中で「面白いもの」を見つけてきて、プレゼンをしてもらい順位を決めた
- ・「これまで食べたことのない美味しさのカレーづくり」作戦会

	<p>議を行い、どのような食材を用いるか、どのような役割分担を行うかをチームごとに話し合った。その後、予算をもたせ、スーパーへ買い物へ。規定時間内に買い物を済ませ、センターへ戻る。その後、調理を実施し、自分達のオリジナルカレーを完成させた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふりかえり」初日の自分達のチーム活動を踏まえて、「今日は10点満点中何点だった？点数を上げるために、自分ができることは？」という問いについて、話し合った <p>〈2日目〉</p> <p>「さいの神イベントへ参加」地元の、五穀豊穡を祈るイベントである”さいの神”に参加。伝統に触れたり、そこに集まっている地域の方々とのコミュニケーションを楽しんだ</p> <p>「チーム対抗！食材争奪宝探し」相手のチームの食材を自分達の陣地に隠し、見つからなければ自分のチームの食材にできる…というルールのもと、それぞれのチームがメンバー同士相談し、様々な工夫をしながらまちに食材を隠した。その後、搜索タイムを設けて、自分達のチームの食材を探すのに奮闘した</p> <p>「鍋づくり」ゲットした&取り返した食材を用いて鍋をつくった。美味しさ・食材の隠し方法・食材を見つけたスピード…それぞれ3種目で順位を発表し、トップには景品を贈呈した</p> <p>〈3日目〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「振り返りワークショップ」…「このプロジェクト中に、自分を褒めてあげたい・自分意外とできるじゃん！と思ったことを思い出して、かいてみて下さい」「このプロジェクト中に、あの人のここがすごい！自分もあになりたい！と思ったことを思い出して、かいてみて下さい。」「あなたは本プロジェクトの目的である”自分で考えて生きる力”を身に付けることができましたか？はい・いいえで答え、その理由も教えて下さい」という問いに対し、個々人で想いや考えをシートに記入した。記入後は、グループリーダーに見せに行き、問答をしながら、更に考えを引き出した。 <p>【年度振り返りミーティング】</p> <p>2020/1/28 事業振り返りスタッフミーティング</p> <p>2020/2/23 事業報告書作成スタッフミーティング</p>
8 効果	<ul style="list-style-type: none"> ■主体性の向上 <p>初日は「これをしていいですか？」という許可の質問が多かったが、2日目の午後以降は、「これをこうしようと思うのですが、どう思いますか？」という相談・確認の質問が増え、自分達で一度考えている姿が顕著になった</p> <ul style="list-style-type: none"> ■中学生リーダー制の成功

3日目の振り返りの際の感想で、多くの参加者が「自分も中学生リーダーのようになりたい」と目指すべき存在として認知されていた。また、中学生リーダーの感想としても、「もっと～したい」というように、自分の中で、成長に向けた明確な課題が設定された

■初対面メンバー達との活発な対話

プログラムを実施する前には必ず打ち合わせの時間を設け、ワークシートに話し合いのプロセスや決まったことを記した。また、その日の振り返りを丁寧に行なった。その結果、夏・冬共に、与えられたミッションは、全チームがクリアすることができた

※ 必要に応じて、枠を広げてください。

収 支 決 算 書

I 収入の部

項目	内容	金額
1 助成金等	次世代育成基金活用事業助成金	1,758,000
2 その他収入	夏編 小学生参加費(@5000円×19) 冬編 小学生参加費(@5000円×18) 夏編 中学生スタッフ参加費(@3000円×4) 冬編 中学生スタッフ参加費(@3000円×5) 団体負担金	95,000 90,000 12,000 15,000 668
収入合計		1,970,668

II 支出の部

項目	内容	金額		
		参加者(子ども)	その他	項目合計
① 助成対象経費		275,736	1,653,628	1,929,364
(1) 旅費	① 交通費 -1 事前打ち合わせ交通費(内訳別紙) -2 プロジェクトバス代(旅行保険代含) 夏編 冬編 ② 宿泊費 -1 事前打ち合わせ宿泊費 -2 プロジェクト宿泊費 -3 入浴代 夏編- 8/21 8/22 冬編- 1/11 1/12 ③ 食費 -1 お弁当代 夏2日目朝食@700円×子ども19名・スタッフ11名税込 2日目昼食@500円×子ども19名・スタッフ11名税込み 3日目朝食@700円×子ども19名・スタッフ10名税込み 冬2日目朝食@648円×子ども18名・スタッフ12名税込み 3日目朝食@648円×子ども18名・スタッフ12名税込み -2 料理用食材 夏2日目BBQ用食材 冬1日目夕食用食材 冬2日目昼食・夕食用食材 -3 外食等 夏1日目昼食・子ども19名・スタッフ11名+税 夏3日目昼食・子ども19名・スタッフ11名+税 冬1日目昼食・子ども18・スタッフ13名+税 冬3日目昼食・子ども18・スタッフ12名+税		108,643 483,820 477,000 13,200 18,000 16,100 12,700 16,500 18,400 13,300 9,500 13,300 11,664 11,664 13,309 20,370 25,503 18,008 18,405 17,100 17,820	108,643 483,820 477,000 13,200 18,000 16,100 12,700 16,500 18,400 21,000 15,000 20,300 19,440 19,440 13,309 20,370 25,503 28,700 29,060 29,450 29,700
(2) 謝礼	① 当日運営に対する謝礼 当日運営に対する謝礼(@5000×3日間×6人(団体スタッフ2, 外部スタッフ4)、夏) 当日運営に対する謝礼(@5000×3日間×7人(団体スタッフ2, 外部スタッフ5)、冬)		90,000 105,000	90,000 105,000

	② 事前打ち合わせに対する謝礼 事前打ち合わせに対する謝礼 (@3000×6人 夏) 事前打ち合わせに対する謝礼 (@3000×7人 冬)			18,000 21,000	18,000 21,000
(3) 印刷費	① 会議資料印刷 ② チラシ・しおりデザイン費 (夏) チラシ・しおりデザイン費 (冬) ③ チラシ印刷代・夏7500部 チラシ印刷代・冬7500部 ④ しおり印刷・夏50部 しおり印刷・冬40部			3,570 50,000 50,000 15,210 15,600 7,290 7,740	3,570 50,000 50,000 15,210 15,600 7,290 7,740
(4) 物品購入費	① サバイバル体験用品 -1 非常用トイレ -2 他 ② 配布用サバイバル道具購入費 配布用サバイバル道具用ポシエット ③ 夏2日目夜BBQ用物品 ④ ながしへぎそば材料費 ⑤ バス内使用物品(水等) ⑥ 名札 ⑦ その他事務用品	4,370 8,954 20,028 21,600 9,237 6,516 588 2,200	3,636 7,398 2,976	4,370 12,590 20,028 21,600 16,635 6,516 588 2,200 2,976	
(5) 役務費	① 振込み手数料 ② 切手代・郵送代		872 9,644	872 9,644	
(6) 使用料及び賃	1 キックオフミーティング夏 2 キックオフミーティング冬	4,900 7,400		4,900 7,400	
(7) その他				0	
② 助成対象外経費 (その他の経費)		23,320	17,984	41,304	
	1 寝袋30	23,320	17,984	41,304	
支出合計 (総事業経費①+②)		299,056	1,671,612	1,970,668	